

6チーム 熱戦展開

都立五日市高 中学バレー大会初開催



試合の様子

あきる野市五日市の都立五日市高校（松崎真理子校長）は5月31日、中学生バレーボール交流大会「第1回五高杯」を同校体育館で初開催。市内外の中学校から6チームが参加して熱戦を繰り広げた。

五日市高校では2026年度の学校経営計画を踏まえ、部活動の活性化を図ることを目的に、近隣中学校のバレーボール部を対象とした同大会を実施。バレーボールを通じた交流や技術向上を図るとともに、同校の生徒募集対策の向上につなげる狙いもある。

自身も学生時代にバレーボールに打ち込み、都立武蔵村山高なでハートの顧問を



あいさつする松崎校長

朝日健太郎参議を講師に迎えた交流会を開催し、今日は念願の第1回大会。中学生の皆さんにぜひ五日市高校に入ってバレーをやりたい

朝日健太郎参議を講師に迎えた交流会を開催し、今日は念願の第1回大会。中学生の皆さんにぜひ五日市高校に入ってバレーをやりたい

る野西中、増戸中と、日の出町立天久野中、羽村市立羽村三中の女子バレーボール部員計約130人が参加。予選リーグと順位決定戦で試合が行われ、秋多中が優勝した。2位は増戸中、3位は西中だった。

第2回大会は秋に開催予定という。

福生市 みまもり自販機 設置 キリンビバレッジらと協定

福生市は1日、同市両者が連携協力して役所でキリンビバレッジ（本社）中野区および東京キリンビバレッジサービス（本社）中央区と安心安全のまちづくりなどを目的とした包括連携協定を締結。協定に基づき、市内6か所に防犯カメラを搭載した「みまもり自動販売機」を設置していく。

両者が連携協力して役所でキリンビバレッジ（本社）中野区および東京キリンビバレッジサービス（本社）中央区と安心安全のまちづくりなどを目的とした包括連携協定を締結。協定に基づき、市内6か所に防犯カメラを搭載した「みまもり自動販売機」を設置していく。

2つの小学校は指定避難所となっており、自動販売機には災害時

売機には、紙おむつなどを併売する「子育て応援機能」が付帯される。販売機には市公式キャラクター「たっぴー☆☆」や、市の子育て情報サイトの2次元コードを掲載したオリジナルラッピングが施される（東町公園を除く）。

締結式には市から加藤育男市長と石田周教